

国 保 通 信



■問い合わせ
市民生活課 保険年金係

☎ 75-12159

70歳以上75歳未満の国民健康保険加入の方に、新しい保険証をお届けします。平成25年4月からの医療費の自己負担割合は1割に据え置きとなります。

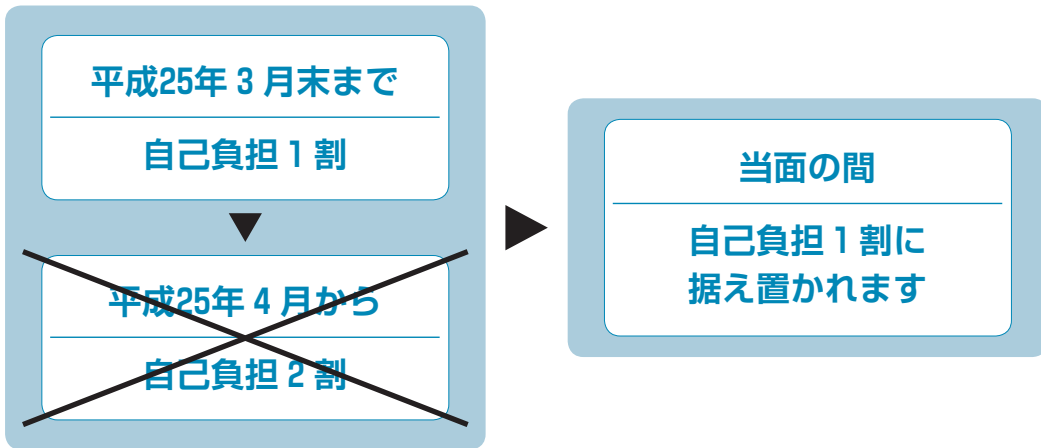
70歳以上75歳未満の方の窓口負担は本来2割ですが、国による自己負担増凍結の措置で平成25年3月31日までは負担は1割となっています。

制度改正により平成25年4月から自己負担が2割に引き上げられる予定でしたが、この改正が凍結され、当面の間1割に据え置かれます。

●対象となる方に、負担の表示を改めた新しい保険証を、3月中に簡易書留で郵送します。有効期限は平成25年7月31日です。

●ただし、前年の所得をもとに現役並み所得者と判定された場合は、自己負担割合が3割となります。

●7月31日までに75歳になる方は、誕生日の前日までが有効期限となります。該当者には「後期高齢者医療保険」の保険証を送付します。



健診結果は、自分の健康のバロメーターとして活用を！

北多久町の実態

自分の健康を自分で管理するために



今月号は、北多久町の実態と担当者を紹介します。

【北多久町】

① 特定健診の受診率

北多久町は、市内で最も対象者が多い地区です。母子健康センターを会場として、10日間行いました。

受診率は48・2%と低く、40歳や50歳の世代の受診が少ない状況です。行政区別の受診率も、6.7%から77・8%までと差が大きいです。

② 特定健診の結果

受診者646人の結果では、重症化予防が必要な方が、375人(58%)と半分以上を占め、すべての項目が正常な方は、49人(7.6%)となっています。

中でも、LDLコレステロールが高い方が11・5%(74人と多く、基準値以上の方は、女性が男性の倍以上となっています)。血圧の結果では、すぐにでも倒れ

る危険性が高い180/110以上の即治療を始める必要がある方が8人と多く、また糖尿病の結果も治療が必要な血糖(HbA1c)7.0以上の方が21人と多くなっています。まずは、未治療の方を治療に結びつける必要があります。

③ 担当保健師・栄養士・看護師

北多久町は、大字小侍と大字多久原の2地区に分けて、担当保健師がいます。

地区ごとの状況から優先する方を決めて訪問しています。



左から 大字小侍担当 森 哲子 保健師
大字多久原担当 田中小百合 保健師
北多久担当 田代 佳恵 管理栄養士
北多久担当 田中 羊子 看護師

■問い合わせ
健康増進課

☎ 75-33355